

資料3 讃美歌 90 番「こも神のみくになれば」、「This is my Father's World」(全3節)歌詞

作成 2026-07-15 岡本雅幸

1. こもかみの みくになれば
あめつちみ歌を うたいかわし
岩に樹々に 空に海に
たえなる御業ぞ あらわれたる

2. こもかみの みくになれば
鳥の音、花の香 主をばたたえん
あさ日ゆう日 はえにはえて
そよ吹く風さえ 神を語る

3. こもかみの みくになれば
よこしま暫しは ときを得うとも
主のみむねの ややになりて
あめつち遂には 一つとならん

<https://www.rcj.gr.jp/izumi/sanbi/sa090.html>

1 This is my Father's world,
And to my listening ears
All nature sings, and round me rings
The music of the spheres.
This is my Father's world:
I rest me in the thought
Of rocks and trees, of skies and seas--
His hand the wonders wrought.

2 This is my Father's world:
The birds their carols raise,
The morning light, the lily white,
Declare their Maker's praise.
This is my Father's world:
He shines in all that's fair;
In the rustling grass I hear Him pass,
He speaks to me everywhere.

3 This is my Father's world:
O let me ne'er forget
That though the wrong seems oft so strong,
God is the Ruler yet.
This is my Father's world:
Why should my heart be sad?
The Lord is King: let the heavens ring!
God reigns; let earth be glad!

1 これは私の父なる神の世界だ。
私の耳には、
自然全体が歌い、私の周りには
天体の音楽が響き渡る。
これは私の父なる神の世界だ。
岩や木々、空や海を思うと、
私は安らぎを得る。
その奇跡は、すべて御手により成し遂げられた。

2 これは私の父なる神の世界です。
鳥たちは歌声を響かせ、
朝の光、白い百合は、
創造主を讃えます。
これは私の父なる神の世界です。
神はあらゆる美しいものの中に輝き、
ざわめく草の中に神が通り過ぎる音が聞こえ、
神はどこにいても私に語りかけます。

3 これは私の父なる神の世界です。
ああ、決して忘れないでください。
たとえ不正がしばしば強く見えても、
神は依然として支配者なのです。
これは私の父なる神の世界です。
なぜ私の心は悲しむ必要があるのでしょうか。
主は王です。天よ、鳴り響け！
神は統治しておられます。地よ、喜べ！